

サクランボ雇用4人

JAグループ山形
ウェブ求人確保 積極的に発信

【山形】JAグループ JAビルで報道機関各社
山形は26日、山形市の県との月例広報懇話会を開

いた。2019年産サクランボの労働力確保状況について、地域担い手サポートセンターは、既に3件4人の雇用を確保していると明らかにした。

いずれもJAさくらんぼひがしね管内で、被雇用者3件の内訳は県内1件、県外2件。県外は宮城県の他、東京都内の夫妻1組も含む。

同センターが、無料職業紹介事業を行っている

県内JAと連携して18年3月に開設した全国求人ウェブサイト「おいしい山形で働きませんか」を通じ、61件170人の求人に対して6件7人の求職があり、マッチングの結果、3件4人の雇用が成立した。

18年同期の雇用成立はなく、ウェブサイトなどによる積極的な発信の効果が出てきたと、同センターではみている。18年は、シーズン中189人の雇用を確保した。

サクランボの収穫作業は6月中旬から本格化する。JAグループ山形は、県内外の大学や県外のJAなども連携を含め、さまざまな手段で労働力確保に努める。